

長年要望してきた上位級の拡充が実現しました

運動の成果：地測部長等の7級定数が「1」増

地方測量部長等の7級定数が「6名へ」拡大

令和7年度の5名から1名増枠され、上位級への道が広がりました。



令和8年度(2026年度) 予算での閣議決定

長年の働きかけが実を結び、人事院の定数決定に反映されました。

地方整備局に続く「処遇改善」の波

地方整備局の事務所課長等につき、地方測量部でも成果が出始めています。

次なる目標：組合の力でさらなる改善を

地測課長の「6級定数」増枠を強く要求

現在2名に留まっている6級定数のさらなる拡大を目指します。

管理職手当(特別調整額)の区分引き上げ

地方測量部課長の区分を「四種」以上へ改善するよう交渉を継続します。

「声」を届ける。それが組合の存在意義です

個人の方では届かない要望も、ユニオンの団結力が実現へと導きます。